

再び町村合併について

社会教育に想う

野村政謙

めぐる日、第五回の婚入新聞が男性によつて切り札問題なので、男的に多岐に展開されました。平す。わたくしたちの生活をやり返あいで、くらしていけたらと思ふ。

うれしいことです。今年のテーマは「明かるい人間関係」の問題です。とりあげられたようですが、婦人の問題も実は、やつと不格的論議の入口にはいつてまたといつてちよく、明かるい人間関係を育てるということは、明かるい社会と人間は正しい意味の「個人本位」であるのは当然のことです。人の自尊を高めて、個人の自由を尊重するとの願いは、別に西欧ではありません。が、仙人の立場で、人生を説いていく根本的な問題であり、しかも日常生活のわたくしたちの生活中に、その実践がみられるのです。かつて单なるお題として、仙人の意見を軽視する（或は無視する）という、社会性を無視してよいものではないのです。

けれども世相はあまりにも分の意見を軽視として、おしつけようとする風潮を示している現

でちつと、うるおいの人間的な絆について、いろいろなことを思ふ。それで、お嬢者の感情だけではないでしょ。

わたくしたちはこのて、深ない反省と現実めます。長い伝統と習心的な、孤立した生活につづけてきました。あれに住みなれてしまふ女性においては、そちらで中で話しあう機会も乏しいので、その必要感もなかつた。男性もまた細緻的な距離・社会的な伝播に対しは、偏重にとらわれるは、偏重にいえません。こそ現代の動いているのです。幹部や一派の見や企劃でなく、みんなの声が、新しい精神をよきに育ててくれるの有る総本部は全く、男かるい

課題に対し
の姿をみつ
けは自己申
情をもち
習慣をもつ
たりにもそ
な。とくに
星近における
いてみますと
補助金額度など
補助制度に因
おいて賃金の
本制限に際
良賃水準等の
は勿論であ
社会の姿を
充分理解のう
に活用するこ
イ、
の水
人間関係に
社会をほん
な声・共
です。その

農業改
自作農維
り、また
る農業團体事業等
に、その必要な
から、無利子の貸
り換えられる形
の運用がなされ
ては、誠然する事業は極
く多く、これが農業
の助成指導を得る
ことは、自己の農業

請用
改良資金助成
維持創設資金金融通
安定のため、又向上のた
なことと思ひます。
特に最近かなものとして
良金助成法・自作農地保
存法について順次説
いて思ひます。
◆農業改良資金助成
について◆

法則化

社会教育

◆併びゆく度
新年度を迎え
構造のプランを追々
新学期の発足を
卓球ペーレー、賀
調グループの仲
を充実して共同
問題や教育に關
休憩着装などの
者が構成す
良教育の
団体が集ま
る三月十
表の如き
の資金は農業公
するために耕作
と認められる地
の事人に必要な
子せられるも
あります。
◎財政資金

青年学級。で青年会議は、新立て、五月早々、いたします。音楽、美術、書画、映画演劇、〔教社会〕を學會を行ひ、時事問題の討論、講義、明るい活動中核と

◆ 映写技術講習 ◆

町議会では、~~選舉~~の開票をす
めるため、映写機の操作がで
き人を養成することになり、青平
義の申立てによると、議員の中から
新規の申立者を募りて、短期
の講習会を開きました。つづ
いて第二回の講習会をもつことに
ついています。これにباسした方
が、地域での映写事業に専仕し
いた日も近いことでしょう。

ことは、婦人会の活動のために
のぞむことです。
◆「家庭教育講座」開設
教育相談所では、財政事業と
て「家庭教育講座」を毎月開く
ことになりました。講師を中心と
して、子どもの教育の問題について
正しいしきと考案方を話し合
集いなのです。専門の講師で考
した会がもたらることでより
一歩前進するのです。

で、結婚に迷ったう機会を、わたくしたちの生活にもつとまつとりいなければならないと思います。とりわけ婦人会級や青年会級PTAや地域の集いなどで、また上記種なグルーピーで、そなへ

うござつていかなくてはならぬのです。社会教育の指導も、この新しい立つてすめていく実践をありたいと信じています。そればかりのための講題といふのは、なく、學ぶるところ、心からいの成長を自分たちでめでてく自分の問題といつてよいでしょう。

より

吾から二時間にわたり
間に、筋の投資、婦人会議
者の方々を招いて、青年部
育成について、懇談会を開
いた。草創の在り方、問題
に対する立場などを討議す

◆充実する婦人学級◆

新年度を迎えた西日町婦人会は、これまでの行事本位の在り方から、題にすすんで婦人会設立の実をはかつて、教養と生活技術の研修、直商取扱いを始めた。